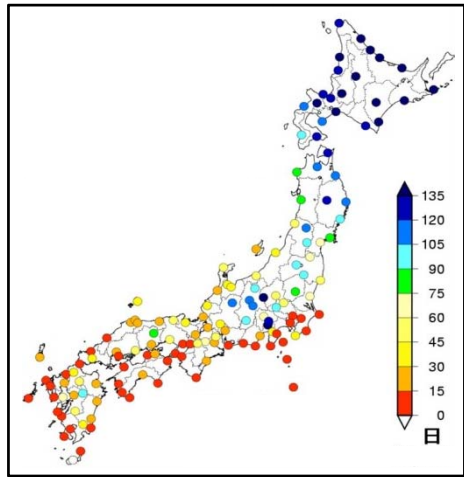


さむい冬がやってきた!

真冬日のない福岡

真冬なのに真冬日になることはない!?

福岡市では真冬日にはなっていないのです。1977年2月16日に真冬日になったのを最後に、観測した124年間に、たった4日しかありません。一日中マイナスの日ともいえます。福岡市では観測した124年間に、たった4日しかありません。



冬日の日数(1981-2010年平均)九州は0~15日の色がもっとも多いですが、標高が高い地域や北海道では、冬日の日数は100日を超えています。

夏に、夏日も真夏日、猛暑日があるように、冬には、冬日も真冬日というものがありません。冬日は、最低気温が0°C未満の日です。気温が一日のうち一度はマイナスになった日ともいえます。冬の平年値は、海の近くの福岡市では年間約4日です。一方、内陸部にある熊本市では約30日であるなど、地域で大きく異なります。

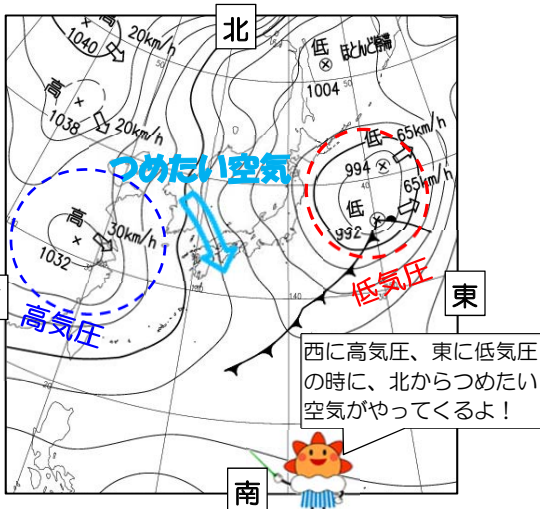


2014年	12月5日	金曜日
平成26年		
福岡管区气象台	〒810-0052	
防災調査課	福岡市中央区大濠 1-2-36	
電話	092-725-3614 (記事) 092-725-3600 (天気相談所)	
メール	fk-kanku@met.kishou.go.jp	
	(ご意見・ご要望はこちらまで)	

「西高東低」が「冬型」の気圧配置です

冬の天気図

水の中にも水と水からの重み(水圧)がかかるように、空気にも重みがあり、空気がおす力を気圧と呼びます。気圧がまわりに比べて高い「高気圧」から、まわりの低い「低気圧」に空気があつまっていきます。これを記号や等圧線を使って地図上に表したものが天気図です。等圧線というのは、気圧が同じところを結んだ線です。線と線の間がせまい場所ほど強い風が吹きます。「西高東低」の「冬型」の気圧配置になる日は、日本付近は南北におおる線が多くなり、つめたい北風が強くなり、とても寒い日になります。



12月5日午前6時の天気図
冬になると、日本の西に「高気圧」、東に「低気圧」がある「西高東低」の天気図が多くあらわれます。「冬型」の気圧配置と呼ばれる冬の代表的な天気図です。この日、福岡市はこの冬いちばんのさむさとなりました。

重要! 冬は気温が低くなり、空気が乾燥しますので、火災が発生しやすくなります。火のとりあつかいには十分注意しましょう。

ふすま前線・ドア前線?

天気予報を見ていると前線という言葉をよく耳にします。前線とは、あたたかい空気とつめたい空気がぶつかる場所です。前線の近くでは強い風が吹いて、雲が発生し、雨が降りやすくなります。

冬のさむい日に、暖房をつけた部屋はとってもあたたかいですね。この時、となりのさむい部屋とは、「ふすま」や「ドア」の前線ができています。この「ふすま」前線をちょっとだけ開けてみてください。あたたかい空気とつめたい空気の温度差で風が起こることがわかります(左の図)。部屋の温度が同じになるまで風はふくので実験してみましょう。

注意: 寒くなりすぎて家の人におこられないようにしてください。

前線の実験を横から見たところ

① あたかい つめたい
仕切りをはすと...

② あたかい つめたい
風が吹いて空気がまざる

③ あたかい つめたい
となりの部屋と同じ温度になる

天気予報を見ていると前線という言葉をよく耳にします。前線とは、あたたかい空気とつめたい空気がぶつかる場所です。前線の近くでは強い風が吹いて、雲が発生し、雨が降りやすくなります。

冬のさむい日に、暖房をつけた部屋はとってもあたたかいですね。この時、となりのさむい部屋とは、「ふすま」や「ドア」の前線ができています。この「ふすま」前線をちょっとだけ開けてみてください。あたたかい空気とつめたい空気の温度差で風が起こることがわかります(左の図)。部屋の温度が同じになるまで風はふくので実験してみましょう。

注意: 寒くなりすぎて家の人におこられないようにしてください。

<<お天気 Q&A>>

Q: 福岡で観測した一番低い気温は何°Cですか?

A: 1890年の観測開始から124年間で、一番高い気温が観測されたのは去年の夏でしたが、一番低い気温は、1919年2月5日(95年前)に観測されたマイナス8.2°Cです。

ここ100年の気温を調べてみると、だんだん気温が高くなってきているのがわかります。何が原因で気温が高くなってきているのかは、みんなで考えてみましょう。

気象情報へのアクセス

災害から身を守ろう	検索	
いまだどこが雨?	検索	